

履修方法・修了要件

人間総合科学研究科 生涯発達科学専攻(博士後期課程)

【履修方法・修了要件】

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	専攻必修科目	必修 生涯発達科学基礎論 生涯発達科学演習Ⅰ・Ⅱ 生涯発達科学特論Ⅰ～Ⅲ	6
	キャリア形成関連科目	選択	4～
	生涯発達支援関連科目	選択	
	生涯発達システム関連科目	選択	
		修了単位数	10
<p>1. 修了要件は、原則として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通算3年以上在籍する。 ・必修科目6単位および選択科目から4単位以上を履修する。 ・本専攻の定める規則にしたがって学位論文を完成し、その審査および最終試験に合格しなければならない。 <p>合格した者には、「博士(生涯発達科学)」、「博士(カウンセリング科学)」、または「博士(リハビリテーション科学)」の学位いずれかが授与される。</p> <p>2. 入学年度によって履修方法が異なる。詳細は別紙のとおり。</p>			

履修方法（平成26、27年度入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 必修科目

- ・生涯発達科学基礎論
- ・生涯発達科学演習Ⅰ・Ⅱ
- ・生涯発達科学特論Ⅰ～Ⅲ 以上6科目（6単位）

(2) 選択科目

- <キャリア形成関連科目>
- <生涯発達支援関連科目>
- <生涯発達システム関連科目> 選択科目（別表の32科目）から4科目（4単位）

2. 修了要件は、原則として、

- ・通算3年以上在籍する。
- ・必修科目6単位および選択科目から4単位以上を履修する。
- ・本専攻の定める規則にしたがって学位論文を完成し、その審査および最終試験に合格しなければならない。

合格した者には、「博士（生涯発達科学）」、「博士（カウンセリング科学）」、または「博士（リハビリテーション科学）」の学位いずれかが授与される。

3. 取得学位に係る選択科目の履修方法

・博士（生涯発達科学）・・・

「生涯発達科学特別演習Ⅰ」「カウンセリング科学特別演習Ⅰ」「リハビリテーション科学特別演習Ⅰ」から1単位、「生涯発達科学特別演習Ⅱ」「カウンセリング科学特別演習Ⅱ」「リハビリテーション特別演習Ⅱ」から1単位、および「生涯発達科学特別演習Ⅲ」の合計3単位を履修すること。

・博士（カウンセリング科学）・・・

「生涯発達科学特別演習Ⅰ」「カウンセリング科学特別演習Ⅰ」から1単位、「生涯発達科学特別演習Ⅱ」「カウンセリング科学特別演習Ⅱ」から1単位、および「カウンセリング科学特別演習Ⅲ」の合計3単位を履修すること。

・博士（リハビリテーション科学）・・・

「生涯発達科学特別演習Ⅰ」「リハビリテーション科学特別演習Ⅰ」から1単位、「生涯発達科学特別演習Ⅱ」「リハビリテーション科学特別演習Ⅱ」から1単位、および「リハビリテーション科学特別演習Ⅲ」の合計3単位を履修すること。

※履修の際には、別表（学位対応科目）も併せて参照すること

4. この履修方法は、平成26年度以降の入学者に適用される。

別表:学位対応科目

ア 必修科目

区分	科目番号	授業科目	単位	担当教員	学位対応科目		
					LS	CO	RE
必修科目	02JJ001	生涯発達科学基礎論	1	各教員 ¹⁾	○	○	○
	02JJ011	生涯発達科学演習Ⅰ	1	各教員 ¹⁾	○	○	○
	02JJ012	生涯発達科学演習Ⅱ	1	各教員 ¹⁾	○	○	○
	02JJ021	生涯発達科学特論Ⅰ	1	各教員 ¹⁾	○	○	○
	02JJ022	生涯発達科学特論Ⅱ	1	各教員 ¹⁾	○	○	○
	02JJ023	生涯発達科学特論Ⅲ	1	各教員 ¹⁾	○	○	○

イ 選択科目

区分	科目番号	授業科目	単位	担当教員	学位対応科目			
					LS	CO	RE	
専門科目	キャリア形成関連科目	02JJ401	生涯発達科学特別演習Ⅰ	1	各教員 ²⁾	○	○	○
		02JJ402	生涯発達科学特別演習Ⅱ	1	各教員 ²⁾	○	○	○
		02JJ403	生涯発達科学特別演習Ⅲ	1	各教員 ²⁾	○		
		02JJ411	産業社会心理学特論	1	岡田昌毅	○	○	
		02JJ412	組織メンタルヘルス特論	1	()	○	○	
		02JJ413	臨床社会心理学特論	1	松井豊	○	○	
		02JJ414	職業リハビリテーション特論	1	八重田淳	○		○
		02JJ416	キャリア形成特論Ⅰ	1	()	○	○	○
		02JJ417	キャリア形成特論Ⅱ	1	()	○	○	○
	生涯発達支援関連科目	02JJ501	カウンセリング科学特別演習Ⅰ	1	各教員 ³⁾	○	○	
		02JJ502	カウンセリング科学特別演習Ⅱ	1	各教員 ³⁾	○	○	
		02JJ503	カウンセリング科学特別演習Ⅲ	1	各教員 ³⁾		○	
		02JJ511	カウンセリング科学特論	1	藤生英行	○	○	
		02JJ512	学校生活支援カウンセリング特論	1	飯田順子	○	○	
		02JJ521	生涯発達心理学特論	1	大川一郎	○	○	
		02JJ522	障害科学特論	1	廣田栄子	○		○
		02JJ523	発達支援科学特論	1	熊谷恵子	○		○
		02JJ524	発達支援評価特論	1	佐島毅	○		○
	02JJ525	コミュニケーション発達支援特論	1	吉野真理子	○		○	
	02JJ527	生涯発達支援特論Ⅰ	1	()	○	○	○	
	02JJ528	生涯発達支援特論Ⅱ	1	()	○	○	○	
	生涯発達システム関連科目	02JJ601	リハビリテーション科学特別演習Ⅰ	1	各教員 ⁴⁾	○		○
		02JJ602	リハビリテーション科学特別演習Ⅱ	1	各教員 ⁴⁾	○		○
		02JJ603	リハビリテーション科学特別演習Ⅲ	1	各教員 ⁴⁾			○
		02JJ611	リハビリテーション科学特論	1	山田実	○		○
		02JJ612	コミュニティ発達援助特論	1	()	○	○	
		02JJ613	中高年・障害者発達支援特論	1	高橋正雄	○		○
		02JJ614	教育支援システム特論	1	川間健之介	○		○
		02JJ615	家族発達援助特論	1	安藤智子	○	○	
		02JJ616	ケアマネジメント特論	1	小澤温	○		○
		02JJ618	生涯発達システム特論Ⅰ	1	()	○	○	○
	02JJ619	生涯発達システム特論Ⅱ	1	()	○	○	○	

LS:博士(生涯発達科学)、CO:博士(カウンセリング科学)、RE:博士(リハビリテーション科学)

注記 各教員¹⁾:安藤、飯田、石隈、大川、岡田、小澤、川間、高橋、廣田、藤生、吉野、佐島、八重田、山田、熊谷、松井のいずれか一人かグループで担当する。

各教員²⁾:安藤、飯田、大川、岡田、小澤、川間、高橋、廣田、藤生、吉野、佐島、八重田、山田、熊谷、松井のいずれか一人かグループで担当する。

各教員³⁾:安藤、飯田、大川、岡田、藤生、松井のいずれか一人かグループで担当する。

各教員⁴⁾:小澤、川間、高橋、廣田、吉野、佐島、八重田、山田、熊谷のいずれか一人かグループで担当する。

履修方法（平成24、25年度入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 必修科目

- ・生涯発達科学基礎論
- ・生涯発達科学演習Ⅰ・Ⅱ
- ・生涯発達科学特論Ⅰ～Ⅲ 以上6科目（6単位）

(2) 選択科目

<キャリア形成関連科目>

<生涯発達支援関連科目>

<生涯発達システム関連科目> 選択科目（32科目）から4科目（4単位）

<キャリア形成関連科目>

- ・生涯発達科学特別演習Ⅰ～Ⅲ 各教員¹⁾
- ・産業社会心理学特論
- ・組織メンタルヘルス特論
- ・臨床社会心理学特論
- ・職業リハビリテーション特論
- ・キャリア形成特論Ⅰ
- ・キャリア形成特論Ⅱ

<生涯発達支援関連科目>

- ・カウンセリング科学特別演習Ⅰ～Ⅲ 各教員²⁾
- ・カウンセリング科学特論
- ・学校生活支援カウンセリング特論
- ・生涯発達心理学特論
- ・障害科学特論
- ・発達支援科学特論
- ・発達支援評価特論
- ・コミュニケーション発達支援特論
- ・生涯発達支援特論Ⅰ
- ・生涯発達支援特論Ⅱ

<生涯発達システム関連科目>

- ・リハビリテーション科学特別演習Ⅰ～Ⅲ 各教員³⁾
- ・リハビリテーション科学特論
- ・コミュニティ発達援助特論
- ・中高年・障害者発達支援特論
- ・教育支援システム特論
- ・家族発達援助特論
- ・ケアマネジメント特論
- ・生涯発達システム特論Ⅰ
- ・生涯発達システム特論Ⅱ

注記 各教員¹⁾：安藤、飯田、大川、岡田、小澤、川間、高橋、廣田、藤生、吉野、佐島、八重田、山田、熊谷、松井のいずれか一人かグループで担当する。

各教員²⁾：安藤、飯田、大川、岡田、藤生、松井のいずれか一人かグループで担当する。

各教員³⁾：小澤、川間、高橋、廣田、吉野、佐島、八重田、山田、熊谷のいずれか一人かグループで担当する。

2. 修了要件は、原則として、

- ・通算3年以上在学する。
- ・必修科目6単位および選択科目から4単位以上を履修する。
- ・本専攻の定める規則にしたがって学位論文を完成し、その審査および最終試験に合格しなければならない。

合格した者には、「博士（生涯発達科学）」、「博士（カウンセリング科学）」、または「博士（リハビリテーション科学）」の学位いずれかが授与される。

3. 取得学位に係る選択科目の履修方法（平成24、25年度入学者）

- ・博士（生涯発達科学）・・・「生涯発達科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」3単位を履修すること。
- ・博士（カウンセリング科学）・・・「カウンセリング科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」3単位を履修すること
- ・博士（リハビリテーション科学）・・・「リハビリテーション科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」3単位を履修すること

4. この履修方法は、平成24、25年度の入学者に適用される。